

特集●自然毒 刺傷・咬傷—野外危険生物

わが国における野外動物の自然毒と刺傷・咬傷の概要	— 大阪市立大学大学院医学系研究科寄生虫学分野	宇仁 茂彦
ハチ・ハチ毒	— 玉川大学農学部応用動物昆虫科学領域	小野 正人
クモ・クモ毒	— 国立感染症研究所昆虫医科学部	小林 睦生
ヘビ・ヘビ毒	— (財)日本蛇属学術研究所	堺 淳
海外における危険生物およびサソリ・サソリ毒	— 長崎大学熱帯医学研究所・おおり医院院長	大利 昌久
海洋危険生物	— 沖縄県衛生環境研究所所長	稲福 恭雄・他
刺傷・咬傷への医学的対応	— 沖縄県立中部病院副院長	宮城 良充
生物による刺傷・咬傷：最近の話題		
① 神奈川県のヤマビルについて—ヤマビル防除対策研究から	— 神奈川県自然環境保全センター研究部長	岩見 光一
② トコジラミ(ナンキンムシ)	— アベックス産業株式会社代表取締役	元木 貢
● 視点		
アスベスト災害と予防原則—震災対策と関連して	— 前滋賀大学学長	宮本 憲一
● 特別記事		
[対談] 社会的排除・自殺	— 近藤 克則・本橋 豊	

あ と が き

本号の企画案を作成したのは今年の9月。特集テーマの選定に悩んでいたところ、約1か月後に迫っていた第68回日本公衆衛生学会総会(奈良)の開催案内が目にとまりました。ここからヒントを得ようと思いプログラムを見たところ、「アスベスト問題から学ぶ公衆衛生」と題する学会長講演のほか、特別講演の「環境政策と公衆衛生—古典を読み現場に学ぶ」や、シンポジウムの「健康影響が懸念される新たな環境変異を予見する」などの題名が興味をそそりました。

公衆衛生の重要分野である「環境保健」について、専門誌として少なくとも年1回はクローズアップしたいという私の思いとも同調して構想が膨らみ、今回の企画に至りました。本号の発行月に改正法審査法が施行されるというタイミングも考慮して、テーマを「環境リスク」と決めましたが、

喉もと過ぎれば…で関心が薄れていた「環境ホルモン」や魚介類摂取に伴うメチル水銀曝露など、リスク元となる化学物質の多様性はもちろん、その影響に関する多様性も含めて幅広い視野から最新の研究成果を学べる内容となりました。執筆依頼のわずか数日後に玉稿をお届けいただいた先生もあり、アクティビティの高い先生方が多い分野だな…と感心した次第です。

第68回総会は、本号に「特別寄稿」としてご報告いただいたとおりの大盛況であり、特別講演等も期待した以上に示唆に富む内容でした。しかし、一般演題の中に環境保健に関する演題が極めて少ないことがとても気がかりでした。本号の特集が、環境保健への関心を再喚起する契機となれば幸いです。

(阿彦忠之)

公衆衛生(第74巻 第4号) 2010年4月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,415 円(本体 2,300 円 + 税 5%)

(2010 年年ぎめ予約購読料 28,200 円 電子ジャーナル閲覧オプション付 36,700 円 ※配送料弊社負担)

発行：株式会社 医学書院 代表者 金原 優 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室(担当/野中・今田)：直通 TEL (03)3817-5718 FAX (03)3815-7802 E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部：直通 TEL (03)3817-5659・5660 FAX (03)3815-7804 振替口座：00170-9-96693 番

印刷所：三美印刷(株) TEL (03)3803-3131

広告申込所：(有)メディカ・アド TEL (03)5776-1853 デザイン：デザイン・プレイス TEL (03)6426-7805

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2010, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田羅浩三 大阪大学名誉教授・放送大学教授

編集委員 (50 音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部次長・山形県衛生研究所長

品川 靖子 前 東京都文京区保健衛生部・文京保健所保健サービスセンター所長

高島毛敏雄 大阪大学大学院医学系研究科特任教授

西田 茂樹 福島県衛生研究所長